

政権交代後の日本を語る

論客との集いを5ヶ所で開催

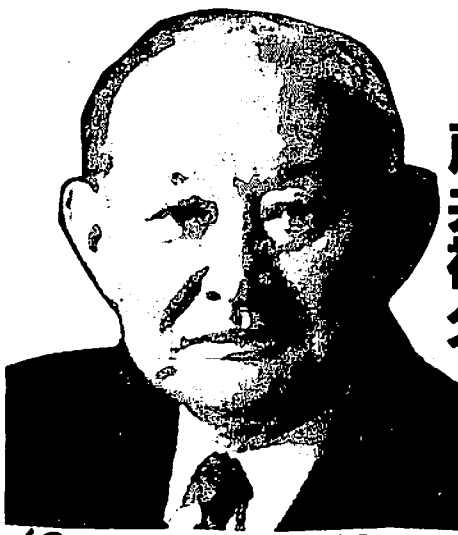
平成21年
春の集い



新党日本代表
田中康夫



ネクスト文部科学大臣
小宮山洋子



民主党最高顧問
藤井裕久

2/11(水祝) 19:00
伊勢原市民文化会館

講演会 無料
懇親会 1,000円

3/1(日) 14:00
愛川町文化会館
会費 2,000円



民主党元代表
前原誠司

2/8(日) 14:00 津久井湖記念館(地図裏面)
2/27(金) 19:00 ラクアルオダサガ

会費 2,000円 (小田急相模原駅ビル4F)

詳細は裏面参照

3/20(金祝) 13:00
ロワジュールホテル厚木

会費 5,000円



民主党神奈川県第16区総支部長
ごとう祐一

3/20の催しは政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティです。

ビジョン「ほどほどの生活」の実現に向けて(裏面をご覧ください)

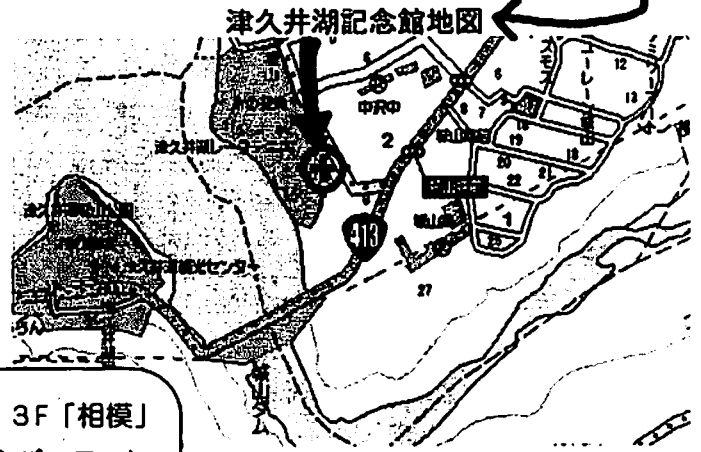
平成21年 春の集い

問合せ：ごとう祐一後援会事務局 046-296-2411

- 2月 8日 (日) 14:00 弁士：藤井裕久民主党最高顧問 場所：津久井湖記念館
 - 2月27日 (金) 19:00 弁士：藤井裕久民主党最高顧問 場所：ラクアル・オダサガ4階
 - 3月 1日 (日) 14:00 弁士：小宮山洋子初代文部科学大臣 場所：愛川町文化会館3階大会議室
- 立食形式の演説会を含む懇親会です。

チケットはございませんので、当日受付にて会費をお支払い下さい。(各2,000円)

2月11日 (水祝) 19:00 伊勢原市民文化会館
弁士：田中康夫参議院議員 (新党日本代表)
小ホールで講演を行った後、展示室に移動して懇親会を行います。講演会は無料ですが、懇親会に参加される場合は会費1,000円を当日受付にてお支払い下さい。



3月20日 (金祝) 13:00 ロワジールホテル厚木 3F「相模」
弁士：前原誠司民主党元代表 会費：5,000円 (立食パーティ)
チケットが必要ですので、お電話を頂ければ郵送いたします。
(ごとう祐一後援会事務局 TEL046-296-2411)

相模原市城山町城山2-9-5
県立津久井湖城山公園水の苑地側
城山ダムに一番近い信号を曲がる

この催しは政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティです。

※全て、アルコールの提供がございます。飲酒後の運転はされないようくれぐれもお願い致します。

ビジョンは「ほどほどの生活」
現代の政治には、政局論やその場しのぎの対症療法が多く、「将来どんな日本にしたいのか」というビジョンが欠けていると感じます。私は、地方でも希望を持つて働け、お金がなくても病院や介護で困らない、「誰でもほどほどに生活できる」社会が求められていると考えます。
歴史を振り返ると、日本中に道路やダムを造って雇用を増やした田中角栄元総理の「列島改造論」は、当時ほとんどもかく現代ではムダが多く、財政も持ちません。一方、小泉総理の「構造改革」路線は、医療費を削減し、労働派遣業を大幅に認め、地方の疲弊と格差の拡大を生んでしまいました。財政が厳しく貧困層が増えている今、ムダの多い「列島改造論」でもなく、冷たいだけの「構造改革路線」でもない、ム

の道」が求められています。イギリスにおいても「大きな政府」路線からサッチャー首相の「市場原理主義」路線を経て、一九九七年、そのどちらでもない「第三の道」を唱えたトニー・ブレア首相の下、一八年ぶりに労働党が政権を取りました。九八年にはドイツでも社会民主党のシュレーダー首相が同様な主張で政権交代を実現しました。
方向は「生活安心産業」では、日本の民主党は「ほどほどの生活」をどんな方向で実現するのでしょうか。それは、日本中どんな地域でも雇用が生れるような産業を、ムダな公共事業ではなく、生活の安心に直結する形で増やす、いわば「生活安心産業」を増やすことです。介護、医療、農業、教育などが挙げられますが、例えば介護産業については、立派な特別養護老人ホームを多額の補

助金で建てるのではなく、普通の自宅やアパートを改造したような小規模施設を数多く造り、誰でも自宅の近くで入居できる、地域で支えあうような施設を造るべきと考えます。
政策は「一括交付金」
このためには、数百万円の補助金が必要となりますが、厚生労働省が細かく規制する現行の補助金制度では、立派な施設にしか補助金が出ません。中央統制をやめ、介護のためであれば使い方を地域で決められる「一括交付金」を政府が自治体に渡し、自治体が現場にあった税金の使い方をすれば実現します。
「ほどほどの生活」というビジョンを、「生活安心産業」充実という方向で、「一括交付金」により実現する。これが民主党政権のやることです。二〇一〇年代の日本を救うため、一度民主党政権にお任せ下さい。